



環境経営レポート



2024

活動期間 2024年4月1日～2025年3月31日

Environmental Activities



発行日:2025年6月1日

三和タジマ株式会社
株式会社吉田製作所
株式会社メタルワーク関西

100 years of quality

新時代に対応するクラフトマンシップ。

人々が生活し、さまざまなドラマが生まれる地球。
地球はまさに呼吸し、人間が生活する建築や都市も
その姿を変えていきます。

快適な生活空間を提供し、都市の表情をつくり
人とコミュニケーションを限りなく豊かにする建築。

建築は、人々の文化を反映し、その象徴として時代と共に生きつづけています。

<三和タジマ>は創業以来 100 年、日本の建築用金属製品の先駆として
数々の建築に歴史を刻み続けてまいりました。

カーテンウォールからインテリアまで建築の各分野で有用な金属製品。

そして、モニュメントやレリーフなど建築を取りまく環境造形など。

いつの時代にも、最新のテクノロジーと永い伝統に培われた

クラフトマンシップで高品質の製品をお届けしています。

そして自然との悠久の共存を目指すための環境問題を考慮するなど、

複雑化する現代社会において、卓越した機能と技術が必要とされる建築。

<三和タジマ>は、その建築の“いま”と“未来”を視野におさめ

これからも最新の技術、システム導入を積極的に行い、

あらゆる建築の場に役立つよう、努力を重ねてまいります。



三和タジマ株式会社

代表取締役 四ノ宮 敏宏

目 次

- 三和グループ経営方針
- 環境経営方針

1. 事業活動の概要
2. EA21活動推進組織/役割分担
3. 環境経営『目標』と『活動実績』/統合版
4. 主な環境経営活動計画の内容と評価
5. 経営者による全体の評価と見直し
 《課題とチャンスについて》
6. 次年度の取組内容
7. 環境関連法規の遵守状況
8. 『三和環境の日』の取組み＜クリーン活動の報告＞

三和グループ環境方針

《基本理念》

三和グループは、世界中の人々の暮らしと地球環境の調和を目指し、グローバルな視野に立って、気候変動等の環境問題への適切な対応、環境に配慮した事業活動や商品・サービスの提供を行うことにより、持続可能な社会の実現に貢献します。

《基本方針》

1. 各国、各地域の環境関連法令およびその他の要求事項を順守し、ステークホルダーとのコミュニケーションを図ります。
2. 環境に与える影響を的確に捉え、目的、目標を設定し、継続的な環境の保全および改善に努めます。
3. 省エネルギー、省資源、廃棄物の排出削減およびリサイクルの推進、水資源の有効活用を通じて、地球温暖化の防止および循環型社会の実現に貢献します。
4. 開発・販売・設計・調達・製造・物流・施工・メンテナンスサービスなど全ての事業プロセスの環境負荷低減を通じてあらゆる汚染の予防に努めます。
5. 気候変動の緩和と適応および環境問題の解決に貢献する商品開発を推進し、技術レベルの向上に努めます。
6. 三和グループのために働くすべての人に環境方針を周知するとともに、教育・啓発活動により環境保全の意識向上に努めます。
7. 取引先、調達先と連携・協働し、サプライチェーン全体の環境負荷低減に努めます。

以上を推進するため、三和グループは環境マネジメントシステムを実施し、維持し、継続的に改善する。

2020年 12月 1日

三和ホールディングス株式会社 代表取締役社長 高山 靖司

三和グループ環境方針に定められた「継続的な環境の保全および改善に努める」「三和グループのために働くすべての人に環境方針を周知するとともに、教育・啓発活動により環境保全の意識向上に努める」などの事項をさらに推進するため、環境省で制定した6月の「環境月間」に合わせて、三和グループでは2007年より毎年6月10日を『三和環境の日』と定め、地域クリーン活動をはじめ、下記の通り様々な取り組みを行っています。



「PDCA 桜」について

三和グループの全従業員は、すべての業務において、現状に満足せず問題意識を持って取り組み、努力を積み重ねるといったモットーを持っています。やろうとしたことが予定通り実施できているのか、できていないものがあるならその理由は何なのか、常に良い点を伸ばし悪い点を改善するという、CAの基本に立ち返って一つひとつの業務にあたる。そうした考えを表象したものが「PDCA 桜」と呼ばれるグループのシンボルマークです。

環境経営方針

【基本理念】

三和グループの一員として、三和タジマ株式会社は、建築用金属製品のパイオニアとして、環境を重視した事業活動及び環境に配慮した商品、サービスの提供を行うことにより、持続可能な発展ができる豊かな社会の実現に貢献します。

【基本方針】

1. 環境経営システムを実施し、維持し、継続的改善及び環境汚染の予防に努めます。
2. 環境に関する法規制及びその他の要求事項を遵守します。
3. 環境負荷項目の内、特に以下の項目の改善に努めます。
 - (1) 電力及び燃料使用の省エネルギーに取り組み、二酸化炭素排出量の削減を推進
 - (2) 再生資源の利用、廃棄物の分別・抑制に取り組み、廃棄物排出量の削減を推進
 - (3) 職場の使用の管理に取り組み、水使用量の削減を推進
 - (4) 化学物質の適正管理・抑制に取り組み、化学物質排出量の削減を推進
 - (5) 原材料等の調達における環境を配慮した購入の推進
 - (6) 環境配慮製品の生産・販売を推進

以上のことを実行するため、目的、目標を設定し、且つこれを定期的に見直します。
また、この環境経営方針を全従業員に周知し、環境保全の意識向上に努めます。

2025年4月1日

三和タジマ株式会社

代表取締役社長

四ノ宮 敏宏

1. 事業活動の概要

1) 事業所及び代表者

三和タジマ株式会社
代表取締役 四ノ宮敏宏



2) 所在地

【三和タジマ株式会社】

池袋本社 東京都豊島区池袋2-77-5 フォーラム・アイエスビル
 名古屋事業所 愛知県名古屋市東区白壁2-4-8
 大阪事業所 大阪府大阪市中央区北久宝寺町 3-5-12
 御堂筋本町アーバンビル5階
 埼玉工場 埼玉県入間郡毛呂山町川角484
 名古屋工場 愛知県犬山市上舞台23-1

【株式会社吉田製作所(佐久工場)※】 長野県佐久市大字長土呂168-1

【株式会社メタルワーク関西(山南工場)※】 兵庫県丹波市山南町野坂字深ノ代221-2

※(株)吉田製作所と(株)メタルワーク関西は、2025年4月1日付で三和タジマ(株)と合併し
 (株)吉田製作所は埼玉工場佐久製造課へ、(株)メタルワーク関西は名古屋工場山南製造課として
 三和タジマ(株)直轄の部門/事業所となりました。

3) 環境管理責任者氏名及び事務局連絡先

環境管理責任者 奥脇 利和
 事務局 佐藤 大輔
 連絡先 電話 03-5954-5880



4) 事業活動の主な内容

建築用金属製品の設計・製造・施工管理・販売

5) 事業規模 2024年度(2025年3月時点)

【販売合計】	活動規模	単位	2024年度
	売上高	百万円	8,198
	生産金額	百万円	0
	社員数	人	132
	延べ床面積	m ²	1,317

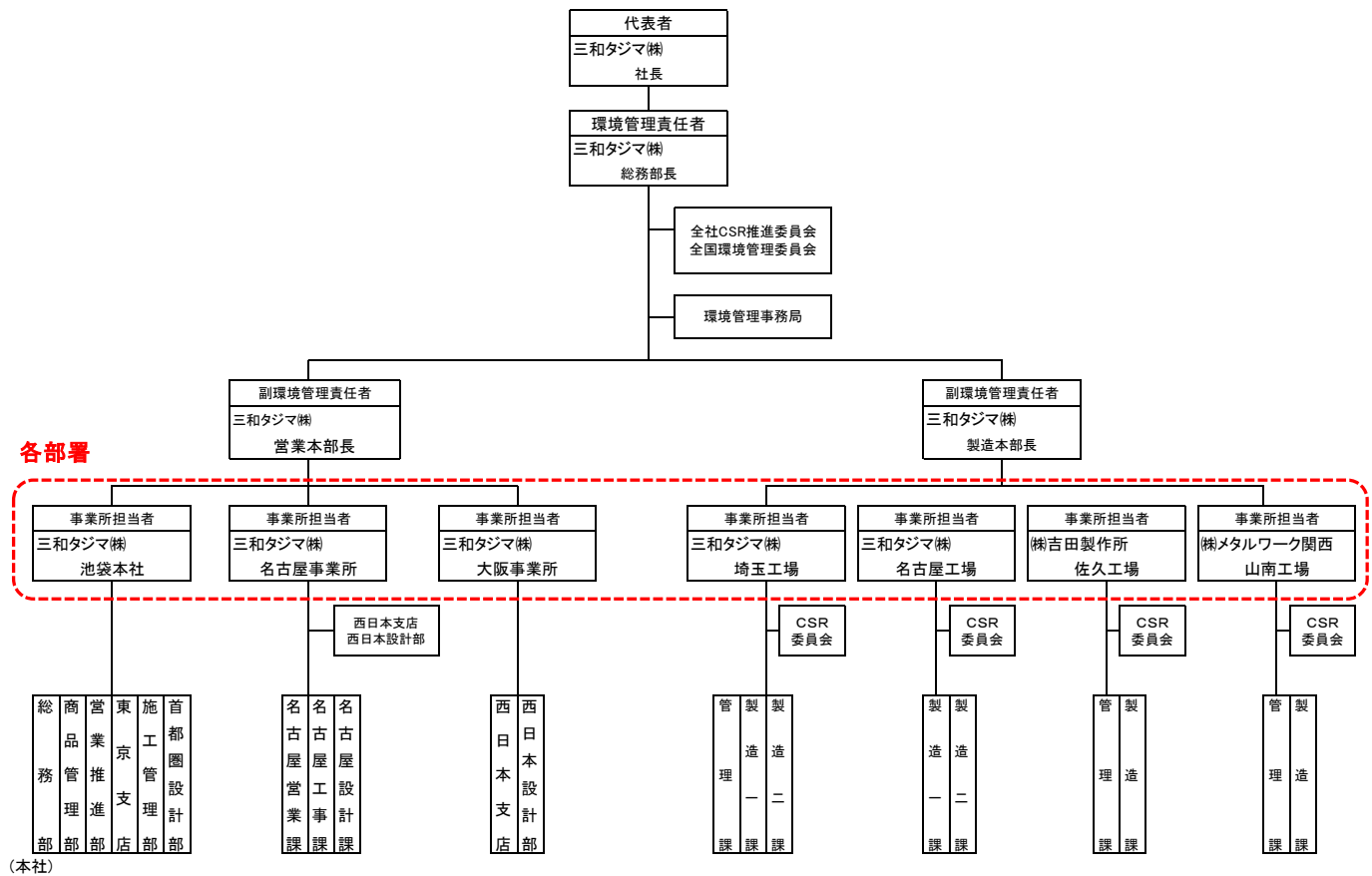
【製造合計】	活動規模	単位	2024年度
	売上高	百万円	5,384
	生産金額	百万円	9,555
	社員数	人	221
	延べ床面積	m ²	30,944

【全社総計】	活動規模	単位	2024年度
	売上高	百万円	13,582
	生産金額	百万円	9,555
	社員数	人	353
	延べ床面積	m ²	32,261

6) 対象範囲 (2024年度)

2. EA21 活動推進組織図・役割分担(2024年度)

2024年度 EA21活動推進組織図・役割分担図



【全国環境管理委員会】	
目的	環境経営の視点から、環境目標の達成状況、環境活動計画の実施結果及び環境経営システムの運用結果等、EA21全体の取組結果について審議し、代表者に有効性・妥当性・適切性の評価を受ける。
構成	①代表者 ②環境管理責任者 ③副環境管理責任者 ④事業所担当者 ⑤環境管理事務局
開催	1回/年
議題	①環境保全の概況 ②EA21に影響を及ぼす可能性がある変更 ③代表者からの改善指示事項の進捗、改善結果 ④環境方針の適切性評価、変更の必要性 ⑤環境目標の展開(CA) ⑥苦情、不具合、顧客要望事項等の現状と対応状況 ⑦外部審査の計画・実績 ⑧内部監査の計画・実績 ⑨各部門からの改善提案 ⑩その他

【CSR委員会】	
目的	各部署代表者で組織し、支店・工場の諸課題の解決に取り組む。
構成	①委員長:事業所担当者 ②委員:各部署の代表者1名 ③その他:事務局
開催	毎月開催(議事録を作成し本社へ送付)
議題	①EA21に関するもの ②その他

【役割、責任及び権限】	
代表者	①環境方針の策定 ②経営資源の分配 ③全体評価と見直し ④経営における課題とチャンスの明確化
環境管理責任者	①EA21の確立、維持 ②環境目標の策定 ③環境活動の実施評価と報告 ④各事業所の評価と見直し
副環境管理責任者	①事業所のEA21の確立、維持 ②事業所の環境目標策定 ③環境活動計画の策定 ④環境活動の実施評価と報告
事業所担当者	①事業所の環境活動実践推進 ②事業所内従業員への教育、指導 ③事業所内従業員への活動状況説明 ④問題点の是正処置
CSR委員会	①環境活動の推進
各部署	①環境活動の実践
環境管理事務局	①環境管理責任者の補佐業務 ②環境レポートの作成 ③環境活動の実施把握と報告

3. 環境経営『目標』と『活動実績』/統合版

● 販売部門の『目標』と『活動実績』<2024 年度実績>

環境目標

【販売3部門－集計値】

目 標	2022年度		2023年度				2024年度				2025年度			
	【基準年】		基準比	目標値	達成率	判定	基準比	目標値	達成率	判定	基準比	目標値	達成率	判定
C O 2	二酸化炭素排出量の削減 ※1	119,485.4 kg-CO2	1%削減	118,290.6 kg-CO2 115,140.6 kg-CO2	4%	○	1.5%削減	117,693.1 kg-CO2 110,743.0 kg-CO2	7%	○	3%削減	115,900.9 kg-CO2 kg-CO2	100%	
	電気によるCO2排出量	93,041.5 kg-CO2	1%削減	92,111.1 kg-CO2 87,666.1 kg-CO2	6%	○	1.5%削減	91,645.9 kg-CO2 86,064.5 kg-CO2	7%	○	3%削減	90,250.3 kg-CO2 kg-CO2	100%	
	ガソリンによるCO2排出量	26,443.9 kg-CO2	1%削減	26,179.5 kg-CO2 27,474.5 kg-CO2	-4%	×	1.5%削減	26,047.2 kg-CO2 24,678.5 kg-CO2	7%	○	3%削減	25,650.6 kg-CO2 kg-CO2	100%	
・ 電力使用量の削減	227,676.0 kWh	1%削減	225,399.2 kWh 215,914.3 kWh	5%	○	1.5%削減	224,260.9 kWh 213,158.7 kWh	6%	○	3%削減	220,845.7 kWh kWh	100%		
・ 燃料使用量の削減(石油類)	11,398.0 L	1%削減	11,284.0 L 11,842.4 L	-4%	×	1.5%削減	11,227.0 L 10,637.3 L	7%	○	3%削減	11,056.1 L L	100%		
廃棄物排出量の削減														
・ 混合廃棄物排出量の削減※2	kg	1%削減	kg	%		1.5%削減	kg	%		3%削減	kg	%		
・ コピー用紙購入量の削減	7,013.0 kg	1%削減	6,942.9 L 6,689.0 L	5%	○	1.5%削減	6,907.8 kg 6,676.0 kg	5%	○	3%削減	6,802.6 kg kg	100%		
・ 燃えるゴミ排出量の削減	3,276.0 kg	1%削減	3,243.2 kg 3,333.0 kg	-2%	×	1.5%削減	3,226.9 kg 3,102.0 kg	5%	○	3%削減	kg kg	%		
用水使用量の削減 ※3														
・ 上水使用量の削減	676.8 m ³	1%削減	670.0 m ³ 691.8 m ³	-2%	×	1.5%削減	666.6 m ³ 699.9 m ³	-3%	×	3%削減	656.5 m ³ m ³	100%		
環境保全・改善の推進														
・ 近隣要望への対応	100%対応		100%対応		○	100%対応		○	100%対応					
化学物質使用量の削減 ※4														
・ トルエン排出量の削減	kg	2%削減	kg	%		3%削減	kg	%		4%削減	kg	%		
・ キシレン排出量の削減	kg	2%削減	kg	%		3%削減	kg	%		4%削減	kg	%		
環境に配慮した購入の推進														
・ 環境活動実施業者の比率向上			1%向上			1%向上				1%向上				
環境配慮製品への取組み														
・ 環境配慮製品の生産推進	基準年		1件			2件				3件				

※1 2022年のCO2調整後排出係数を使用

※2 混合廃棄物は、1袋3kgで換算して算出

※3 電力量及び用水使用量は、共益費に含まれていて実数把握ができないため床面積按分で算出

※4 化学物質は使用していない(工場のみ)

環境目標

【池袋本社】

目 標	2022年度	2023年度				2024年度				2025年度			
	【基準年】	基準比	目標値 実績値	達成率	判定	基準比	目標値 実績値	達成率	判定	基準比	目標値 実績値	達成率	判定
C O 2	二酸化炭素排出量の削減 ※1	62,458.4 kg-CO2	1 %削減	61,833.8 kg-CO2 59,343.6 kg-CO2	5 %	○	1.5 %削減	61,521.5 kg-CO2 54,189.7 kg-CO2	13 %	○	3 %削減	60,584.6 kg-CO2 kg-CO2	100 %
	排出係数（東京電力）	0.457 kg-CO2/kWh											
	電気によるCO2排出量	57,664.7 kg-CO2	1 %削減	57,088.1 kg-CO2 54,278.8 kg-CO2	6 %	○	1.5 %削減	56,799.7 kg-CO2 47,789.5 kg-CO2	17 %	○	3 %削減	55,934.8 kg-CO2 kg-CO2	100 %
	ガソリンによるCO2排出量	4,793.7 kg-CO2	1 %削減	4,745.7 kg-CO2 5,064.8 kg-CO2	-6 %	×	1.5 %削減	4,721.7 kg-CO2 6,400.2 kg-CO2	-34 %	×	3 %削減	4,649.8 kg-CO2 kg-CO2	100 %
	・ 電力使用量の削減	126,181.0 kWh	1 %削減	124,919.2 kWh 118,772.0 kWh	6 %	○	1.5 %削減	124,288.3 kWh 117,131.0 kWh	7 %	○	3 %削減	122,395.6 kWh kWh	100 %
	・ 燃料使用量の削減(石油類)	2,066.0 L	1 %削減	2,045.3 L 2,183.0 L	-6 %	×	1.5 %削減	2,035.0 L 2,758.7 L	-34 %	×	3 %削減	2,004.0 L L	100 %
	廃棄物排出量の削減												
	・ 混合廃棄物排出量の削減※2	kg	1 %削減	kg kg	%		1.5 %削減	0 kg	%		3 %削減	kg kg	%
	・ コピー用紙購入量の削減	5,543.0 kg	1 %削減	5,487.6 L 5,489.0 L	1 %	○	1.5 %削減	5,459.9 kg 5,437.0 kg	2 %	○	3 %削減	5,376.7 kg kg	100 %
	・ 燃えるゴミ排出量の削減	3,276.0 kg	1 %削減	3,243.2 L 3,333.0 L	-2 %	×	1.5 %削減	3,226.9 kg 3,102.0 kg	5 %	○	3 %削減	3,177.7 kg kg	100 %
用水使用量の削減 ※3													
・ 上水使用量の削減	676.8 m ³	1 %削減	670.0 m ³ 691.8 m ³	-2 %	×	1.5 %削減	666.6 m ³ 699.9 m ³	-3 %	×	3 %削減	656.5 m ³ m ³	100 %	
環境保全・改善の推進													
・ 近隣要望への対応	100%対応	100%対応			○	100%対応			○	100%対応			
化学物質使用量の削減 ※4													
・ トルエン排出量の削減	kg	2 %削減	kg kg	%		3 %削減	kg kg	%		4 %削減	kg kg	%	
・ キシレン排出量の削減	kg	2 %削減	kg kg	%		3 %削減	kg kg	%		4 %削減	kg kg	%	
環境に配慮した購入の推進													
・ 環境活動実施業者の比率向上		1%向上				1%向上				1%向上			
環境配慮製品への取組み													
・ 環境配慮製品の生産推進	基準年	1件				2件				3件			

※1 2022年のCO2調整後排出係数を使用

※2 混合廃棄物は、1袋3kgで換算して算出

※3 電力量及び用水使用量は、共益費に含まれていて実数把握ができないため床面積按分で算出

※4 化学物質は使用していない（工場のみ）

環境目標

【名古屋事業所】

目 標	2022年度		2023年度				2024年度				2025年度						
	【基準年】		基準比	目標値		達成率	判定	基準比	目標値		達成率	判定	基準比	目標値		達成率	判定
				実績値					実績値	実績値				実績値	実績値		
C O 2	二酸化炭素排出量の削減 ※1	32,687.9 kg-CO2	1 %削減	32,361.0 kg-CO2	31,381.5 kg-CO2	4 %	○	1.5 %削減	32,197.6 kg-CO2	25,405.2 kg-CO2	22 %	○	3 %削減	31,707.2 kg-CO2	31,707.2 kg-CO2	100 %	
	排出係数 (中部電力)	0.449 kg-CO2/kWh															
	電気によるCO2排出量	15,055.9 kg-CO2	1 %削減	14,905.3 kg-CO2	12,996.4 kg-CO2	14 %	○	1.5 %削減	14,830.0 kg-CO2	11,402.2 kg-CO2	24 %	○	3 %削減	14,604.2 kg-CO2	14,604.2 kg-CO2	100 %	
	ガソリンによるCO2排出量	17,632.0 kg-CO2	1 %削減	17,455.7 kg-CO2	18,385.1 kg-CO2	-4 %	×	1.5 %削減	17,367.5 kg-CO2	14,003.0 kg-CO2	21 %	○	3 %削減	17,103.0 kg-CO2	17,103.0 kg-CO2	100 %	
	・ 電力使用量の削減	33,532.0 kWh	1 %削減	33,196.7 kWh	28,945.3 kWh	14 %	○	1.5 %削減	33,029.0 kWh	29,013.3 kWh	13 %	○	3 %削減	32,526.0 kWh	32,526.0 kWh	100 %	
	・ 燃料使用量の削減(石油類)	7,600.0 L	1 %削減	7,524.0 L	7,924.6 L	-4 %	×	1.5 %削減	7,486.0 L	6,035.8 L	21 %	○	3 %削減	7,372.0 L	7,372.0 L	100 %	
	廃棄物排出量の削減																
	・ 混合廃棄物排出量の削減※2	kg	1 %削減	kg	kg	%		1.5 %削減	0	kg	%		3 %削減	kg	kg	%	
	・ コピー用紙購入量の削減	781.0 kg	1 %削減	773.2 L	580.0 L	26 %	○	1.5 %削減	769.3 kg	618.0 kg	21 %	○	3 %削減	757.6 kg	757.6 kg	100 %	
	・ 燃えるゴミ排出量の削減	kg	1 %削減	kg	kg	%		1.5 %削減	0	kg	%		3 %削減	kg	kg	%	
※3																	
・ 上水使用量の削減	m	1 %削減	m	m	%		1.5 %削減	m	m	%		3 %削減	m	m	%		
環境保全・改善の推進																	
・ 近隣要望への対応	100%対応		100%対応			○		100%対応			○		100%対応				
化学物質使用量の削減 ※4																	
・ トルエン排出量の削減	kg	2 %削減	kg	kg	%		3 %削減	kg	kg	%		4 %削減	kg	kg	%		
・ キシレン排出量の削減	kg	2 %削減	kg	kg	%		3 %削減	kg	kg	%		4 %削減	kg	kg	%		
環境に配慮した購入の推進																	
・ 環境活動実施業者の比率向上			1%向上					1%向上					1%向上				
環境配慮製品への取組み																	
・ 環境配慮製品の生産推進	基準年		1件					2件					3件				

※1 2022年のCO2調整後排出係数を使用

※2 混合廃棄物は、1袋3kgで換算して算出

※3 電力量及び水使用量は、共益費に含まれていて実数把握ができないため床面積按分で算出

※4 化学物質は使用していない（工場のみ）

環境目標

【大阪事業所】

目 標	2022年度	2023年度				2024年度				2025年度			
	【基準年】	基準比	目標値 実績値	達成率	判定	基準比	目標値 実績値	達成率	判定	基準比	目標値 実績値	達成率	判定
C O 2	二酸化炭素排出量の削減 ※1	24,339.2 kg-CO2	1%削減	24,095.8 kg-CO2 24,415.5 kg-CO2	-0 %	×	1.5%削減	23,974.1 kg-CO2 31,148.1 kg-CO2	-28 %	×	3%削減	23,609.0 kg-CO2 kg-CO2	100 %
	排出係数 (関西電力)	0.299 kg-CO2/kWh											
	電気によるCO2排出量	20,320.9 kg-CO2	1%削減	20,117.7 kg-CO2 20,390.9 kg-CO2	-0 %	×	1.5%削減	20,016.1 kg-CO2 26,872.8 kg-CO2	-32 %	×	3%削減	19,711.3 kg-CO2 kg-CO2	100 %
	ガソリンによるCO2排出量	4,018.2 kg-CO2	1%削減	3,978.1 kg-CO2 4,024.6 kg-CO2	-0 %	×	1.5%削減	3,958.0 kg-CO2 4,275.3 kg-CO2	-6 %	×	3%削減	3,897.7 kg-CO2 kg-CO2	100 %
	・電力使用量の削減	67,963.0 kWh	1%削減	67,283.4 kWh 68,197.0 kWh	-0 %	×	1.5%削減	66,943.6 kWh 67,014.4 kWh	1 %	○	3%削減	65,924.1 kWh kWh	100 %
・燃料使用量の削減(石油類)	1,732.0 L	1%削減	1,714.7 L 1,734.8 L	16 %	○	1.5%削減	1,706.0 L 1,842.8 L	-6 %	×	3%削減	1,680.0 L L	100 %	
廃棄物排出量の削減													
・混合廃棄物排出量の削減※2	kg	1%削減	kg kg	%		1.5%削減	0 kg	%		3%削減	kg kg	%	
・コピー用紙購入量の削減	689.0 kg	1%削減	682.1 L 620.0 L	10 %	○	1.5%削減	678.7 kg 621.0 kg	10 %	○	3%削減	668.3 kg kg	100 %	
・燃えるゴミ排出量の削減	kg	1%削減	kg kg	%		1.5%削減	0 kg	%		3%削減	kg kg	%	
用水使用量の削減 ※3													
・上水使用量の削減	m ³	1%削減	m ³ m ³	%		1.5%削減	m ³ m ³	%		3%削減	m ³ m ³	%	
環境保全・改善の推進													
・近隣要望への対応	100%対応	100%対応				○	100%対応				○	100%対応	
化学物質使用量の削減 ※4													
・トルエン排出量の削減	kg	2%削減	kg kg	%		3%削減	kg kg	%		4%削減	kg kg	%	
・キシレン排出量の削減	kg	2%削減	kg kg	%		3%削減	kg kg	%		4%削減	kg kg	%	
環境に配慮した購入の推進													
・環境活動実施業者の比率向上		1%向上					1%向上					1%向上	
環境配慮製品への取組み													
・環境配慮製品の生産推進	基準年	1件					2件					3件	

※1 2022年のCO2調整後排出係数を使用

※2 混合廃棄物は、1袋3kgで換算して算出

※3 電力量及び用水使用量は、共益費に含まれていて実数把握ができないため床面積按分で算出

※4 化学物質は使用していない(工場のみ)

環境目標
【製造4部門－集計値】

目 標	2022年度		2023年度				2024年度				2025年度						
	【基準年】		基準比	目標値 実績値	達成率	判定	基準比	目標値 実績値	達成率	判定	基準比	目標値 実績値	達成率	判定			
CO2 二酸化炭素排出量の削減 ※1	949,633.9	kg-CO2	1 %削減	940,137.6	kg-CO2	4 %	○	1.5 %削減	935,389.4	kg-CO2	5 %	○	3 %削減	921,144.9	kg-CO2	100 %	
				913,308.9	kg-CO2			905,747.7	kg-CO2								
電力によるCO2排出量	800,753.5	kg-CO2	1 %削減	792,745.9	kg-CO2	3 %	○	1.5 %削減	788,742.2	kg-CO2	2 %	○	3 %削減	776,730.9	kg-CO2	100 %	
				775,210.8	kg-CO2			787,278.1	kg-CO2								
化石燃料によるCO2排出量 (ガソリン・軽油・灯油・LPGなど)	148,880.3	kg-CO2	1 %削減	147,391.5	kg-CO2	7 %	○	1.5 %削減	146,647.1	kg-CO2	20 %	○	3 %削減	144,413.9	kg-CO2	100 %	
				138,098.0	kg-CO2			118,469.5	kg-CO2								
・電力使用量の削減	2,006,768.0	kWh	1 %削減	1,986,700.3	kWh	7 %	○	1.5 %削減	1,976,666.5	kWh	9 %	○	3 %削減	1,946,565.0	kWh	100 %	
・燃料使用量の削減(石油類)	110,361.9	L	1 %削減	109,258.3	L	9 %	○	1.5 %削減	108,706.5	L	63 %	○	3 %削減	107,051.0	L	100 %	
・100,831.3	L			41,338.6	L												
廃棄物排出量の削減																	
・混合廃棄物排出量の削減※2	30,058.6	kg	1 %削減	29,758.0	kg	-13 %	×	1.5 %削減	29,607.7	kg	1 %	○	3 %削減	29,156.8	kg	100 %	
				33,839.1	kg				29,618.2	kg							
・コピー用紙購入量の削減	9,527.5	kg	1 %削減	9,432.2	L	5 %	○	1.5 %削減	9,384.6	kg	12 %	○	3 %削減	9,241.7	kg	100 %	
				9,010.4	L				8,385.8	kg							
・燃えるゴミ排出量の削減 (一般廃棄物/紙リサイクル)	13,210.0	kg	1 %削減	13,077.9	L	14 %	○	1.5 %削減	13,011.9	kg	23 %	○	3 %削減	12,813.7	kg	100 %	
				11,410.0	L				10,130.0	kg							
用水使用量の削減 ※3																	
・上水使用量の削減	5,872.8	mf	1 %削減	5,814.1	mf	-7 %	×	1.5 %削減	5,784.7	mf	21 %	○	3 %削減	5,696.6	mf	100 %	
				6,280.0	mf				4,640.1	mf							
環境保全・改善の推進																	
・近隣要望への対応	100%対応			100%対応			○		100%対応			○		100%対応			
化学物質使用量の削減 ※4																	
・トルエン排出量の削減	2,867.0	kg	2 %削減	2,809.7	kg	-9 %	×	3 %削減	2,781.0	kg	34 %	○	4 %削減	2,752.3	kg	100 %	
				3,129.7	kg				1,898.9	kg							
・キシレン排出量の削減	3,132.9	kg	2 %削減	3,070.3	kg	-9 %	×	3 %削減	3,038.9	kg	-17 %	×	4 %削減	3,007.6	kg	100 %	
				3,427.7	kg				3,650.1	kg							
環境に配慮した購入の推進																	
・環境活動実施業者の比率向上				1%向上					1%向上					1%向上			
環境配慮製品への取組み																	
・環境配慮製品の生産推進	基準年			1件					2件					3件			

※1 2022年のCO2調整後排出係数を使用

※2 混合廃棄物は、1袋3kgで換算して算出

※3 電力量及び用水使用量は、共益費に含まれていて実数把握ができないため床面積按分で算出

環境目標

【埼玉工場】

目 標	2022年度	2023年度				2024年度				2025年度			
	【基準年】	基準比	目標値 実績値	達成率	判定	基準比	目標値 実績値	達成率	判定	基準比	目標値 実績値	達成率	判定
C O 2	二酸化炭素排出量の削減 ※1	371,127.0 kg-CO2	1 %削減	367,415.7 kg-CO2 357,243.2 kg-CO2	3.74 %	○	1.5 %削減	365,560.1 kg-CO2 364,667.2 kg-CO2	2 %	○	3 %削減	359,993.2 kg-CO2 kg-CO2	100 %
	排出係数（東京電力）	0.376 kg-CO2/kWh											
	電力によるCO2排出量	350,611.0 kg-CO2	1 %削減	347,104.9 kg-CO2 340,702.8 kg-CO2	3 %	○	1.5 %削減	345,351.8 kg-CO2 347,330.8 kg-CO2	1 %	○	3 %削減	340,092.7 kg-CO2 kg-CO2	100 %
	化石燃料によるCO2排出量 （ガソリン・軽油・灯油・LPGなど）	20,515.9 kg-CO2	1 %削減	20,310.8 kg-CO2 16,540.4 kg-CO2	19 %	○	1.5 %削減	20,208.2 kg-CO2 17,336.4 kg-CO2	15 %	○	3 %削減	19,900.4 kg-CO2 kg-CO2	100 %
	・ 電力使用量の削減	932,478.0 kWh	1 %削減	923,153.2 kWh 835,056.0 kWh	10 %	○	1.5 %削減	918,490.8 kWh 821,113.0 kWh	12 %	○	3 %削減	904,503.7 kWh kWh	100 %
	・ 燃料使用量の削減(石油類)	4,569.2 L	1 %削減	4,523.5 L 3,611.7 L	21 %	○	1.5 %削減	4,500.7 L 4,234.1 L	7 %	○	3 %削減	4,432.1 L L	100 %
	廃棄物排出量の削減												
	・ 混合廃棄物排出量の削減※2	9,710.0 kg	1 %削減	9,612.9 kg 9,840.0 kg	-1 %	×	1.5 %削減	9,564.4 kg 7,940.0 kg	18 %	○	3 %削減	9,418.7 kg kg	100 %
	・ コピー用紙購入量の削減	4,476.9 kg	1 %削減	4,432.1 kg 4,122.1 kg	8 %	○	1.5 %削減	4,409.7 kg 4,034.4 kg	10 %	○	3 %削減	4,342.6 kg kg	100 %
	・ 燃えるゴミ排出量の削減 （一般廃棄物）	1,540.0 kg	1 %削減	1,524.6 kg 1,240.0 kg	19 %	○	1.5 %削減	1,516.9 kg 1,050.0 kg	32 %	○	3 %削減	1,493.8 kg kg	100 %
※3			0										
・ 上水使用量の削減	3,128.8 m ³	1 %削減	3,097.5 m ³ 3,123.0 m ³	0 %	○	1.5 %削減	3,081.9 m ³ 2,904.1 m ³	7 %	○	3 %削減	3,034.9 m ³ m ³	100 %	
環境保全・改善の推進													
・ 近隣要望への対応	100%対応		100%対応		○		100%対応		○		100%対応		
化学物質使用量の削減													
・ トルエン排出量の削減	1,065.5 kg	2 %削減	1,044.2 kg 1,151.0 kg	-8 %	×	3 %削減	1,033.5 kg 1,022.4 kg	4 %	○	4 %削減	1,022.9 kg kg	100 %	
・ キシレン排出量の削減	1,012.3 kg	2 %削減	992.1 kg 1,123.0 kg	-11 %	×	3 %削減	981.9 kg 1,230.7 kg	-22 %	×	4 %削減	971.8 kg kg	100 %	
環境に配慮した購入の推進													
・ 環境活動実施業者の比率向上			1%向上				1%向上				1%向上		
環境配慮製品への取組み													
・ 環境配慮製品の生産推進	基準年		1件				2件				3件		

※1 2022年のCO2調整後排出係数を使用

※2 混合廃棄物は、1袋3kgで換算して算出

環境目標

【名古屋工場】

目 標	2022年度	2023年度				2024年度				2025年度					
	【基準年】	基準比	目標値		達成率	判定	基準比	目標値		達成率	判定	基準比	目標値		
			実績値	実績値				実績値	実績値						
C O 2	二酸化炭素排出量の削減 ※1	261,851.2 kg-CO2	1%削減	259,232.6 kg-CO2 253,178.9 kg-CO2	3 %	○	1.5 %削減	257,923.4 kg-CO2 227,085.6 kg-CO2	13 %	○	3 %削減	253,995.6 kg-CO2 kg-CO2	100 %		
	排出係数（中部電力）	0.449 kg-CO2													
	電力によるCO2排出量	251,578.1 kg-CO2	1%削減	249,062.3 kg-CO2 243,630.6 kg-CO2	3 %	○	1.5 %削減	247,804.4 kg-CO2 217,987.7 kg-CO2	13 %	○	3 %削減	244,030.7 kg-CO2 kg-CO2	100 %		
	化石燃料によるCO2排出量 （ガソリン・軽油・灯油・LPGなど）	10,273.1 kg-CO2	1%削減	10,170.3 kg-CO2 9,548.3 kg-CO2	7 %	○	1.5 %削減	10,119.0 kg-CO2 9,097.9 kg-CO2	11 %	○	3 %削減	9,964.9 kg-CO2 kg-CO2	100 %		
	・電力使用量の削減	578,559.0 kWh	1%削減	572,773.4 kWh 554,744.0 kWh	4 %	○	1.5 %削減	569,880.6 kWh 541,497.0 kWh	6 %	○	3 %削減	561,202.2 kWh kWh	100 %		
	・燃料使用量の削減(石油類)	62,909.1 L	1%削減	62,280.0 L 58,783.8 L	7 %	○	1.5 %削減	61,965.5 L 3,443.3 L	95 %	○	3 %削減	61,021.8 L L	100 %		
	廃棄物排出量の削減														
	・混合廃棄物排出量の削減※2	13,370.0 kg	1%削減	13,236.3 kg 17,560.0 kg	-31 %	×	1.5 %削減	13,169.5 kg 15,120.0 kg	-13 %	×	3 %削減	12,968.9 kg kg	100 %		
	・コピー用紙購入量の削減	2,859.0 kg	1%削減	2,830.4 L 3,000.0 L	-5 %	×	1.5 %削減	2,816.1 kg 2,523.0 kg	12 %	○	3 %削減	2,773.2 kg kg	100 %		
	・燃えるゴミ排出量の削減 （一般廃棄物）	5,610.0 kg	1%削減	5,553.9 L 4,360.0 L	22 %	○	1.5 %削減	5,525.9 kg 4,000.0 kg	29 %	○	3 %削減	5,441.7 kg kg	100 %		
用水使用量の削減 ※3															
・上水使用量の削減	1,920.0 m ³	1%削減	1,900.8 m ³ 2,045.0 m ³	-7 %	×	1.5 %削減	1,891.2 m ³ 725.0 m ³	62 %	○	3 %削減	1,862.4 m ³ m ³	100 %			
環境保全・改善の推進															
・近隣要望への対応	100%対応		100%対応		○	100%対応		○	100%対応						
化学物質使用量の削減 ※4															
・トルエン排出量の削減	1,556.0 kg	2%削減	1,524.9 kg 1,733.4 kg	-11 %	×	3 %削減	1,509.3 kg 590.9 kg	62 %	○	4 %削減	1,493.8 kg kg	100 %			
・キシレン排出量の削減	1,440.4 kg	2%削減	1,411.6 kg 1,595.3 kg	-11 %	×	3 %削減	1,397.2 kg 1,613.2 kg	-12 %	×	4 %削減	1,382.8 kg kg	100 %			
環境に配慮した購入の推進															
・環境活動実施業者の比率向上			1%向上			1%向上				1%向上					
環境配慮製品への取組み															
・環境配慮製品の生産推進	基準年		1件			2件				3件					

※1 2022年のCO2調整後排出係数を使用

※2 混合廃棄物は、1袋3kgで換算して算出

環境目標

【吉田製作所（佐久工場）】

目 標	2022年度	2023年度				2024年度				2025年度			
	【基準年】	基準比	目標値	達成率	判定	基準比	目標値	達成率	判定	基準比	目標値	達成率	判定
			実績値			実績値	実績値						
C O 2	二酸化炭素排出量の削減 ※1	196,931.3 kg	1 %削減	194,962.0 kg-CO2 202,228.0 kg-CO2	-3 %	×	1.5 %削減	193,977.3 kg-CO2 170,254.4 kg-CO2	14 %	○	3 %削減	191,023.4 kg-CO2 kg-CO2	100 %
	排出係数（中部電力）	0.485 kg-CO2/kWh											
	電力によるCO2排出量	100,397.9 kg-CO2	1 %削減	99,393.9 kg-CO2 93,619.1 kg-CO2	7 %	○	1.5 %削減	98,891.9 kg-CO2 81,642.7 kg-CO2	19 %	○	3 %削減	97,386.0 kg-CO2 kg-CO2	100 %
	化石燃料によるCO2排出量 （ガソリン・軽油・灯油・LPGなど）	96,533.4 kg-CO2	1 %削減	95,568.0 kg-CO2 108,608.9 kg-CO2	-13 %	×	1.5 %削減	95,085.4 kg-CO2 88,611.6 kg-CO2	8 %	○	3 %削減	93,637.4 kg-CO2 kg-CO2	100 %
	・ 電力使用量の削減	207,006.0 kWh	1 %削減	204,935.9 kWh 193,029.0 kWh	7 %	○	1.5 %削減	203,900.9 kWh 198,162.0 kWh	4 %	○	3 %削減	200,795.8 kWh kWh	100 %
	・ 燃料使用量の削減(石油類)	34,527.8 L	1 %削減	34,182.5 L 36,992.0 L	-7 %	×	1.5 %削減	34,009.9 L 32,206.3 L	7 %	○	3 %削減	33,492.0 L L	100 %
	廃棄物排出量の削減												
	・ 混合廃棄物排出量の削減※2	888.6 kg	1 %削減	879.7 kg 649.1 kg	27 %	○	1.5 %削減	875.3 kg 348.2 kg	61 %	○	3 %削減	861.9 kg kg	100 %
	・ コピー用紙購入量の削減	1,056.8 kg	1 %削減	1,046.2 L 961.6 L	9 %	○	1.5 %削減	1,040.9 kg 924.0 kg	13 %	○	3 %削減	1,025.1 kg kg	100 %
	・ 燃えるゴミ排出量の削減 （一般廃棄物）	2,280.0 kg	1 %削減	2,257.2 L 2,630.0 L	-15 %	×	1.5 %削減	2,245.8 kg 2,280.0 kg	0 %	×	3 %削減	2,211.6 kg kg	100 %
用水使用量の削減 ※3													
・ 上水使用量の削減	429.0 m ³	1 %削減	424.7 m ³ 420.0 m ³	2 %	○	1.5 %削減	422.6 m ³ 441.0 m ³	-3 %	×	3 %削減	416.1 m ³ m ³	100 %	
環境保全・改善の推進													
・ 近隣要望への対応	100%対応		100%対応		○		100%対応		○		100%対応		
化学物質使用量の削減 ※4													
・ トルエン排出量の削減	124.3 kg	2 %削減	121.8 kg 121.0 kg	3 %	○	3 %削減	120.6 kg 147.8 kg	-19 %	×	4 %削減	119.3 kg kg	100 %	
・ キシレン排出量の削減	490.2 kg	2 %削減	480.4 kg 379.6 kg	23 %	○	3 %削減	475.5 kg 431.6 kg	12 %	○	4 %削減	470.6 kg kg	100 %	
環境に配慮した購入の推進													
・ 環境活動実施業者の比率向上			1%向上				1%向上				1%向上		
環境配慮製品への取組み													
・ 環境配慮製品の生産推進	基準年		1件				2件				3件		

※1 2022年のCO2調整後排出係数を使用

※2 混合廃棄物は、1袋3kgで換算して算出

環境目標

【メタルワーク関西（山南工場）】

目 標	2022年度	2023年度				2024年度				2025年度			
	【基準年】	基準比	目標値 実績値	達成率	判定	基準比	目標値 実績値	達成率	判定	基準比	目標値 実績値	達成率	判定
CO2 二酸化炭素排出量の削減 ※1	119,724.5 kg-CO2	1 %削減	118,527.2 kg-CO2 100,658.8 kg-CO2	16 %	○	1.5 %削減	117,928.6 kg-CO2 143,740.5 kg-CO2	-20 %	×	3 %削減	116,132.7 kg-CO2 kg-CO2	100 %	
排出係数（関西電力）	0.340 kg-CO2/kWh				日本テックノット								
電力によるCO2排出量	98,166.5 kg-CO2	1 %削減	97,184.8 kg-CO2 97,258.4 kg-CO2	1 %	○	1.5 %削減	96,694.0 kg-CO2 140,316.9 kg-CO2	-43 %	×	3 %削減	95,221.5 kg-CO2 kg-CO2	100 %	
化石燃料によるCO2排出量 （ガソリン・軽油・灯油・LPGなど）	21,558.0 kg-CO2	1 %削減	21,342.4 kg-CO2 3,400.4 kg-CO2	84 %	○	1.5 %削減	21,234.6 kg-CO2 3,423.6 kg-CO2	84 %	○	3 %削減	20,911.2 kg-CO2 kg-CO2	100 %	
・ 電力使用量の削減	288,725.0 kWh	1 %削減	285,837.8 kWh 286,054.0 kWh	1 %	○	1.5 %削減	284,394.1 kWh 271,406.0 kWh	6 %	○	3 %削減	280,063.3 kWh kWh	100 %	
・ 燃料使用量の削減（石油類）	8,355.8 L	1 %削減	8,272.2 L 1,443.9 L	68 %	○	1.5 %削減	8,230.5 L 1,454.9 L	83 %	○	3 %削減	8,105.1 L L	100 %	
廃棄物排出量の削減													
・ 混合廃棄物排出量の削減※2	6,090.0 kg	1 %削減	6,029.1 kg 5,790.0 kg	5 %	○	1.5 %削減	5,998.7 kg 6,210.0 kg	-2 %	×	3 %削減	5,907.3 kg kg	100 %	
・ コピー用紙購入量の削減	1,134.8 kg	1 %削減	1,123.5 L 926.7 L	18 %	○	1.5 %削減	1,117.8 kg 904.4 kg	20 %	○	3 %削減	1,100.8 kg kg	100 %	
・ 燃えるゴミ排出量の削減 （一般廃棄物／紙リサイクル）	3,780.0 kg	1 %削減	3,742.2 L 3,180.0 L	16 %	○	1.5 %削減	3,723.3 kg 2,800.0 kg	26 %	○	3 %削減	3,666.6 kg kg	100 %	
用水使用量の削減 ※3													
・ 上水使用量の削減	395.0 m ³	1 %削減	391.1 m ³ 692.0 m ³	-75 %	×	1.5 %削減	389.1 m ³ 570.0 m ³	-44 %	×	3 %削減	383.2 m ³ m ³	100 %	
環境保全・改善の推進													
・ 近隣要望への対応	100%対応		100%対応		○		100%対応		○		100%対応		
化学物質使用量の削減 ※4													
・ トルエン排出量の削減	121.2 kg	2 %削減	118.8 kg 124.3 kg	-3 %	×	3 %削減	117.6 kg 137.8 kg	-14 %	×	4 %削減	116.4 kg kg	100 %	
・ キシレン排出量の削減	190.0 kg	2 %削減	186.2 kg 329.9 kg	-74 %	×	3 %削減	184.3 kg 374.6 kg	-97 %	×	4 %削減	182.4 kg kg	100 %	
環境に配慮した購入の推進													
・ 環境活動実施業者の比率向上			1%向上				1%向上				1%向上		
環境配慮製品への取組み													
・ 環境配慮製品の生産推進	基準年		1件				2件				3件		

※1 2022年のCO2調整後排出係数を使用

※2 混合廃棄物は、1袋3kgで換算して算出

4. 主な環境経営計画の内容と評価

①販売部門

環境目標	取組事項	達成状況	評価	判定
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減 ・照明のLED化 ・不要照明の消灯 ・冷暖房の適正温度設定 ・パソコンの電源OFF ・遮光シートの設置 ・クールビズ・ウォームビズの実施 ・ポスター貼付 燃料使用量の削減 ・エコドライブ、車両点検徹底 ・電車移動の推進 ・ハイブリットカーの導入 ・ドライブレコーダの全社配備	二酸化炭素排出量の削減 目標: 1.5%削減 117,693.1 kg-CO2 実績: 110,743.0 kg-CO2 7% ○ 電力使用量 目標: 1.5%削減 224,260.9 kWh 実績: 213,158.7 kWh 6% ○ ガソリン使用量 目標: 1.5%削減 11,227.0 L 実績: 10,637.3 L 7% ○	電力削減は、引き続き最重要取組み事項とする。業務繁忙、また人員不足の為、長時間残業になる者が各部署で見受けられた。長時間残業が減れば大きな電力削減に繋がるが見込める。長時間労働の是正については優先取組み事項としたい。 ガソリン使用量については、エコドライブと電車利用の徹底を継続する。ハイブリットカーの導入は全車完了。ドライブレコーダを全車配備し更なる安全運転とエコドライブを継続実施。	○ ○ ○
廃棄物排出量の削減	燃えるゴミ排出量の削減 ・コピー用紙の裏紙利用 ・両面印刷 ・打合せ時のペーパーレス化 ・使用済み封筒利用 ・マイカップ使用 ・詰め替え製品の利用	コピー用紙購入量 目標: 1.5%削減 6,907.8 kg 実績: 6,676.0 kg 5% ○	販売部門の紙削減は大きなテーマ。全社にてペーパーレス化を図る新しい施策を要検討。設計部においては図面の簡素化を定着させ紙の削減にも繋げたい。テレワークやDX化の推進による更なる削減も推進させる。	○
用水使用量の削減	水使用量の削減 ・節水の意識付け ・節水ポスター貼付	賃貸ビル入居のため、水道使用が共有であり、その使用量の把握が困難	賃貸ビル等に入居しているため、水使用量は個別に把握できないが、全体使用量を把握することで、面積割で按分した数値で管理し、節水に取り組む。社員のEA21の意識付けのためポスターの貼付を継続する。	—
環境保全・改善の推進	・近隣要望への対応 ・近隣の美化推進	近隣要望に100%対応 地域清掃の実施	6月10日「三和環境の日」等の取組は継続実施。環境に対する更なる意識向上を全従業員へ徹底して行く。	○

②製造部門

環境目標	取組事項	達成状況	評価	判定																					
二酸化炭素排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ○電力使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・間引き、不要照明の消灯 ・冷暖房、機械、パソコンの電源OFF ・冷蔵庫弱運転 ○燃料使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブ、車両点検の実施 ・フォーカフトの効率運用 ・積載効率、運搬経路の改善 	<p>二酸化炭素排出量の削減</p> <table border="1"> <tr> <td>目標:</td> <td>1.5 %削減</td> <td>935,389.4 kg-CO2</td> <td rowspan="2">5 %</td> </tr> <tr> <td>実績:</td> <td></td> <td>905,747.7 kg-CO2</td> </tr> </table> <p>電力使用量の削減</p> <table border="1"> <tr> <td>目標:</td> <td>1.5 %削減</td> <td>1,976,666.5 kwh</td> <td rowspan="2">9 %</td> </tr> <tr> <td>実績:</td> <td></td> <td>1,832,178.0 kwh</td> </tr> </table> <p>燃料使用量の削減(石油類)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標:</td> <td>1.5 %削減</td> <td>108,706.5 L</td> <td rowspan="2">63 %</td> </tr> <tr> <td>実績:</td> <td></td> <td>41,338.6 L</td> </tr> </table>	目標:	1.5 %削減	935,389.4 kg-CO2	5 %	実績:		905,747.7 kg-CO2	目標:	1.5 %削減	1,976,666.5 kwh	9 %	実績:		1,832,178.0 kwh	目標:	1.5 %削減	108,706.5 L	63 %	実績:		41,338.6 L	<p>電力量については製造部門すべてが課題を洗い出し、取組み事項の見直しと新規取組み事項の実施をされたい。原単位でクリアーしていれば良いと楽観せず貪欲に削減策、取組みを実施願います。</p> <p>燃料使用量が大幅に削減できたことは評価したい。</p>	○ ○ ◎
目標:	1.5 %削減	935,389.4 kg-CO2	5 %																						
実績:		905,747.7 kg-CO2																							
目標:	1.5 %削減	1,976,666.5 kwh	9 %																						
実績:		1,832,178.0 kwh																							
目標:	1.5 %削減	108,706.5 L	63 %																						
実績:		41,338.6 L																							
廃棄物排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ○混合廃棄物排出量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・分別教育の実施 ・分別の環境整備、分別徹底 ・歩留り向上、残材の活用 ○燃えるゴミ排出量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・私有ゴミ持帰り、紙資源回収徹底 ・紙クズ分別によるリサイクル化 	<p>混合廃棄物排出量の削減</p> <table border="1"> <tr> <td>目標:</td> <td>1.5 %削減</td> <td>29,607.7 x</td> <td rowspan="2">1 %</td> </tr> <tr> <td>実績:</td> <td></td> <td>29,618.2 kg</td> </tr> </table> <p>燃えるゴミ排出量の削減</p> <table border="1"> <tr> <td>目標:</td> <td>1.5 %削減</td> <td>13,011.9 kg</td> <td rowspan="2">23 %</td> </tr> <tr> <td>実績:</td> <td></td> <td>10,130.0 kg</td> </tr> </table>	目標:	1.5 %削減	29,607.7 x	1 %	実績:		29,618.2 kg	目標:	1.5 %削減	13,011.9 kg	23 %	実績:		10,130.0 kg	<p>『改善』をテーマに未達項目を少なくさせるよう取組みを期待する。</p> <p>・引き続き、全員に資源化への意識付けが出来るようにする。特に新入社員への導入研修でエコアクションの取組事項説明を行う。</p> <p>製造部門全体では、一般廃棄物の削減については、取組の成果が出てきている。取組事項については継続実施すること。</p>	△ ◎							
目標:	1.5 %削減	29,607.7 x	1 %																						
実績:		29,618.2 kg																							
目標:	1.5 %削減	13,011.9 kg	23 %																						
実績:		10,130.0 kg																							
用水使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ○用水使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・節水への意識付け ・水量調整の実施 ・漏水点検・修理の実施 ・使用頻度の低い契約元栓休止 	<p>上水使用量の削減</p> <table border="1"> <tr> <td>目標:</td> <td>1.5 %削減</td> <td>5,784.7 m³</td> <td rowspan="2">21 %</td> </tr> <tr> <td>実績:</td> <td></td> <td>4,640.1 m³</td> </tr> </table>	目標:	1.5 %削減	5,784.7 m ³	21 %	実績:		4,640.1 m ³	<p>・節水への意識付けが浸透してきているが日頃の漏水確認も徹底し、引き続き削減に努める。</p>	◎														
目標:	1.5 %削減	5,784.7 m ³	21 %																						
実績:		4,640.1 m ³																							
化学物質使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ○塗料・シンナー使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・塗装作業への教育 ・揮発防止への改善 ・保管・使用方法の管理見直し 	<p>トルエン排出量の削減</p> <table border="1"> <tr> <td>目標:</td> <td>3 %削減</td> <td>2,781.0 kg</td> <td rowspan="2">34 %</td> </tr> <tr> <td>実績:</td> <td></td> <td>1,898.9 kg</td> </tr> </table> <p>キシレン排出量の削減</p> <table border="1"> <tr> <td>目標:</td> <td>3 %削減</td> <td>3,038.9 kg</td> <td rowspan="2">-17 %</td> </tr> <tr> <td>実績:</td> <td></td> <td>3,650.1 kg</td> </tr> </table>	目標:	3 %削減	2,781.0 kg	34 %	実績:		1,898.9 kg	目標:	3 %削減	3,038.9 kg	-17 %	実績:		3,650.1 kg	<p>・塗装効率の改善と管理、使用方法の見直しを行い更なる削減を図ってほしい。</p>	○ ×							
目標:	3 %削減	2,781.0 kg	34 %																						
実績:		1,898.9 kg																							
目標:	3 %削減	3,038.9 kg	-17 %																						
実績:		3,650.1 kg																							
環境配慮製品の購入推進	<ul style="list-style-type: none"> ・購買先の環境取組み調査 		<p>・継続し業者との連携にて向上させる。</p>	○																					
環境配慮製品への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・環境配慮製品の生産推進 		<p>・豪雨等による建物内への浸水を防ぐ製品の製造・販売を開始。</p>	○																					
環境保全・改善の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣要望への対応 ・献血活動の実施 ・工場内外の美化活動実施 ・ゴミ置場の飛散防止 		<p>・引き続き、取組を実施。</p> <p>・継続して献血を実施している。</p>	○																					
コピー用紙の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・裏紙使用推進(裏紙専用機設置) ・裏紙回収の徹底 ・帳票類見直しによる用紙削減 	<p>コピー用紙購入量の削減</p> <table border="1"> <tr> <td>目標:</td> <td>1.5 %削減</td> <td>9,384.6 kg</td> <td rowspan="2">12 %</td> </tr> <tr> <td>実績:</td> <td></td> <td>8,385.8 kg</td> </tr> </table>	目標:	1.5 %削減	9,384.6 kg	12 %	実績:		8,385.8 kg	<p>・裏紙使用は継続しているが、紙の電子化を視野に入れ取り組む必要がある。</p>	○														
目標:	1.5 %削減	9,384.6 kg	12 %																						
実績:		8,385.8 kg																							

5. 経営者による全体の評価と見直しの取組内容

【経営者による全体の評価と見直しの記録】

2025. 6. 1

代表者 四ノ宮社長
 本社・田中本部長、名古屋事業所：寺本課長、大阪事業所：本澤支店長
 埼玉工場：石坂本部長、木村工場長、名古屋工場：竹田工場長、工藤課長、(株)吉田製作所：森泉課長、佐藤担当課長、(株)メタルワーク関西：石大課員、事務局：佐藤（記録）



	各部署からの報告（資料：環境活動計画／実績表）	環境管理責任者の提案等	経営者の指示
環境目標達成状況	<p><本社・営業本部：田中本部長> 人手不足など個々に負担が増している状況ではあるが、もう一度取組み事項を見直し各々小さな取組みから削減施策を継続実施されたい。業務改善を含めた創意工夫で新規取組みを実施して目標達成へ道筋を立てられるよう努力を期待する。 各階で担当責任者を決め、電気量削減のためのポスター貼付など施策に取り組んでいる。環境目標については今後も継続して施策を実施していく。達成項目が昨年を下回る結果になってしまったことは憂慮しなければならない。 人手不足など個々に負担が増している状況ではあるが、もう一度取組み事項を見直し各々小さな取組みから削減施策を継続実施されたい。業務改善を含めた創意工夫で新規取組みを実施して目標達成へ道筋を立てられるよう努力を期待する。昨年より実施している一残業者では、継続して実施しエネルギー使用量の削減を図っていく。</p> <p><名古屋事業所：寺本課長> 池袋本社同様に新規取組みも実施し更なる削減に邁進してもらいたい。 名古屋事業所は、社有車の使用が全社で一番多い事業所。交通事故抑制の為に安全運転を心掛け、燃費走行にも努めてもらいたい。 電気量は三和SSとの共同建物であるので、当社使用分が判らない部分がある。社有車のガソリン使用量については、商図が遠方になると増えるが、遠方物件は同時に複数物件を対応するよう調整しながらエコ運転の実施による削減に取り組んでいる。紙の使用量は、工場との資料をPCでデータで処理するようにしたこと削減できている。</p> <p><大阪事業所：本澤支店長> 全項目に於いて目標達成が出来た。公共交通機関で移動が可能な場合は、積極的な利用を心掛けたい。遠方の現場対応、移動が多いが前向きに取り組んでもらいたい。 人手不足など個々に負担が増している状況ではあるが、もう一度取組み事項を見直し各々小さな取組みから削減施策を継続実施されたい。業務改善を含めた創意工夫で新規取組みを実施して目標達成へ道筋を立てられるよう努力を期待する。人員不足を補うべく、業務の簡素化を図り環境活動へも繋げて行きたい。</p> <p><埼玉工場：木村工場長> 電力使用量の削減成果は計画達成状況であるが、EML導入により今後増えることも懸念され、原単位での評価も重要視していく必要がある。 歩留まりの悪化は重要な課題となる。目標も含め、運用と管理面でルールを設定し、監視していく事が課題となる。 ガソリン使用量については来期以降も拠点間の移動が多くなる事が想定される為、エコドライブなどを継続しつつ新規取組事項が必要。</p> <p><名古屋工場：竹田工場長> 二酸化炭素排出量については、社用車の燃費と灯油購入で未達ではあったが他については目標達成出来ている。廃物については、木パレ処分未達 持ち込み業者への引き取り依頼を継続 化学物質使用量は、トルエン、キシレン共使用量が多い状況が続いている為、適正な使用量管理を継続する</p> <p><(株)吉田製作所：森泉課長、佐藤担当課長> 受注・生産金額が2023年度と近似値（基準年と比較して67%程度）と低調であった。【電力使用量削減】使用量自体は削減されたが、生産金額100万円を基準とする原単位で見ると未達成。【燃料使用量の削減】ガソリン、軽油は、前年度同様で基準年には行っていない組立外注への部材入れ、完成品の持ち帰り分の使用が増えているため未達成。LPGは冷暖房、給湯に使用しているが、労働環境上適切な気温管理を実施。気候・気温にもよるため、数値上は未達成となっている。無駄な使用は避ける様に注意喚起していくこと。【廃棄物排出量の削減】材料パレットの返却量についてはある程度計画的に実施は避けている。原単位評価は基準年の取組記録が曖昧な為参考とする。混合廃棄物量について、基準年が特異的に高い数値だったのか報告記録が正確であれば大幅に削減に成功したといえる。（基準年度は、2023年度が26.2%、2024年度は60.2%削減）2025年度も正確に記録されているか監視して様子を見る。可成りこみは、2023年度は未達成（削減率-43.5%）であったが今年度は基準年度比33.3%の削減に成功している。分別が出来ているので引き続き習慣づけていきたい。【水使用量の削減】未達成。溶接現場の清掃や、塗装ブースの汚泥引き抜きなどに伴い使用量が増加（無駄な使用が無い監視継続）。【化学物質使用量の削減】当工場では、さび止め塗装時に使用する塗料とシンナーに当たるが、受注の内容に依り上下する。近年三和タジマからの受注が増え、下地が多いため、さび止めも使用する量が増加している（基本指定塗料と、その専用シンナーのため代替品は使用不可）。【環境配慮製品の購入推進】コピー用紙（FSC認証あり）メイン。次年度に向けて各作業員が意識して活動していくことが必要。</p> <p><(株)メタルワーク関西：土家課長> 生産高は前年比113.4%を確保。電力使用量については計画比90.3%とし原単位ともに計画を達成した。生産者の燃料使用量についてもガソリン、軽油、LPG、灯油全てにおいて計画を達成したが、物流系においては出荷金額の増加に合わせて軽油使用料が増えたが、原単位については計画達成とした。廃棄物排出量のうち混合が前年と同量の排出量であったが計画には大きく未達となってしまった。引き続き混合廃棄物の細分化を徹底し排出量の抑制を図る事。化学物質使用量についてはトルエン、キシレンともに原単位も合わせ計画を達成出来ている。</p> <p><製造本部まとめ：石坂本部長> 計画達成のために、新たな施策を実施していかなければ、取得継続が難しくなってくる。良いことは継続する。歩留まりの改善などをしっかりとすることが必要になる。引き続き、取組の実施と更なる強化施策を構築されたい。</p>	<p>今後も各所で毎月1回のCSR委員会については継続実施としますが、昨年9月より毎月開催にて全社CSR推進委員会を発足しております。全幹部が一室に会する場でのCSR推進委員会となりますので、エコアクション21の活動についても毎月CAを行い全社的な取組みを前進させる場にしてもらいたい。</p>	<p>三和グループは、サステナビリティ経営の推進にあたり、「ものづくり」「環境」「人」の3つのテーマとそれを支える「グループの経営基盤」からなる11のESGマテリアリティを特定しました。 「三和グローバルビジョン2030」の実現に向けて設定したKPI達成のための施策推進、ステークホルダーとの対話・協働により企業価値向上へと三和タジマにおいてもつなげていくよう努めます。</p> <p>また、同じ三和Gでは、環境分野において、特に脱炭素の取組としてCO2を2030年度には2019年度比で30%削減。水使用量は2020年度比10%削減（2030年度）と掲げております。さらに2050年度にはグループとして事業活動に伴うCO2排出量実質ゼロを目指すと言及しております。この高い目標設定に我々三和タジマも乗り遅れることが無いよう、掲げた目標の完全達成を目指して取組みを行っていただきたい。</p>
環境活動計画	<p>月一回のCSR委員会を中心とした活動の継続、及び各工場は全従業員参加の地域清掃を月始めに実施継続している。24年度の目標値を全員に周知し、個人レベルでの取組み意識を強く持って活動する必要がある。</p>	<p>各支店・工場での情報の共有化を進め、削減効果の得られた施策等は参考にすること。又、新たな施策を各担当は計画的に検討、実行しCAすること。</p>	<p>全員参加での活動は必須であり、全ての従業員へ環境への意識を持たせ、各項目の目標に向けて取り組むこと。</p>
環境関連遵守状況	<p>当組織に適用される関連法規は、全て遵守しており、違反等の指摘、及び訴訟はありません。環境関連法規制は定期的な見直しと、通達があった場合は速やかに対応していくこと。</p>	<p>コンプライアンスの面でも法令遵守は継続的に行うこと。また、適宜教育訓練を計画的に実施していくこと。</p>	<p>法令に則った資格、教育は必ず実施し、安全教育に關しても計画的に実施し、従業員の安全確保に努めること。</p>

6. 次年度(2025年度)の取組内容

1) 販売部門

環境目標	取組事項	目標数値
二酸化炭素排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ○ 電力使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・照明のLED化 ・不要照明の消灯 ・冷暖房の適正温度設定 ・パソコンの電源OFF ・遮光シートの設置 ・クールビズ・ウォームビズの実施 ・ポスター貼付 ○ 燃料使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブ、車両点検徹底 ・電車異動の推進 	<p>目標：2022年度比3%減</p> <p>ガソリン使用量</p> <p>目標：2022年度比3%減</p>
廃棄物排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ○ 燃えるゴミ排出量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙の裏紙利用 ・両面印刷 ・打合せ時のペーパーレス化 ○ その他混合ゴミ <ul style="list-style-type: none"> ・使用済み封筒利用 ・マイカップ使用 ・詰め替え製品の利用 	<p>コピー用紙購入量</p> <p>目標：2022年度比3%減</p> <p>コピー用紙以外のゴミ</p> <p>2023年度から積極的削減に取組み基準年とする(データ集積)</p>
用水使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・節水の意識付け ・節水ポスター貼付 	<p>ビル全体から面積割で算出</p> <p>目標：2022年度比3%減</p>
環境保全・改善の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣要望への対応 ・近隣の美化推進 	<p>近隣要望に100%対応</p> <p>地域清掃の実施</p>

2) 製造部門

環境目標	取組事項	目標数値
二酸化炭素排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ○電力使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・間引き、不要照明の消灯 ・冷暖房、機械、パソコンの電源OFF ・冷蔵庫の弱運転、不要時電源OFF ・クールビズ・ウォームビズの実施 ・照明器具の省エネ(LED)化 ・省電力設備の導入検討 ○燃料使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブ、車両点検の実施 ・フォークリフトの効率運用 ・積載効率、運搬経路の改善 ・配車情報の提供、混載への提案実施 	電気：2022年比3%減 燃料：2022年比3%減
廃棄物排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ○混合廃棄物排出量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・分別教育の実施、環境整備、分別徹底 ・歩留り向上、残材活用、梱包仕様の見直し ・納入業者パレット、ハードボード引取り推進 ・木パレットから鉄パレットへ移行し再利用の推進 ・梱包材、緩衝材の再利用化の推進 ○燃えるゴミ排出量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・私有ゴミ持帰り、紙資源回収徹底 ・紙クズ分別によるリサイクル化 ・裏紙の回収と再利用の推進 	可燃：2022年比3%減 混合：2022年比3%減
用水使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・節水への意識付け ・水量調整、漏水点検・修理の実施 ・契約元栓の見直し 	水：2022年比3%減
化学物質使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・塗布方法への教育、作業方法見直し ・塗料、シンナーの揮発防止実施 ・接着剤、塗料、シンナーの管理、運用方法見直し ・低溶剤製品への切替推進 	トルエン：2022年比4%減 キシレン：2022年比4%減
環境配慮品の購入推進	<ul style="list-style-type: none"> ・購買先の環境取組み活動比率向上 ・環境配慮品の購入検討 	比率1%向上
環境配慮製品への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・環境配慮製品の生産推進 ・環境配慮製品への提案推進 	1件実施
環境保全・改善の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣要望への対応 ・献血、募金活動の実施 ・ゴミ置き場の飛散改善 ・地域美化活動の実施 	近隣要望：100%対応 地域清掃：1回/月 献血の実施1回/年
コピー用紙の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・裏紙使用推進(裏紙専用機設置) ・裏紙回収の徹底 ・帳票類見直しによる用紙削減 	

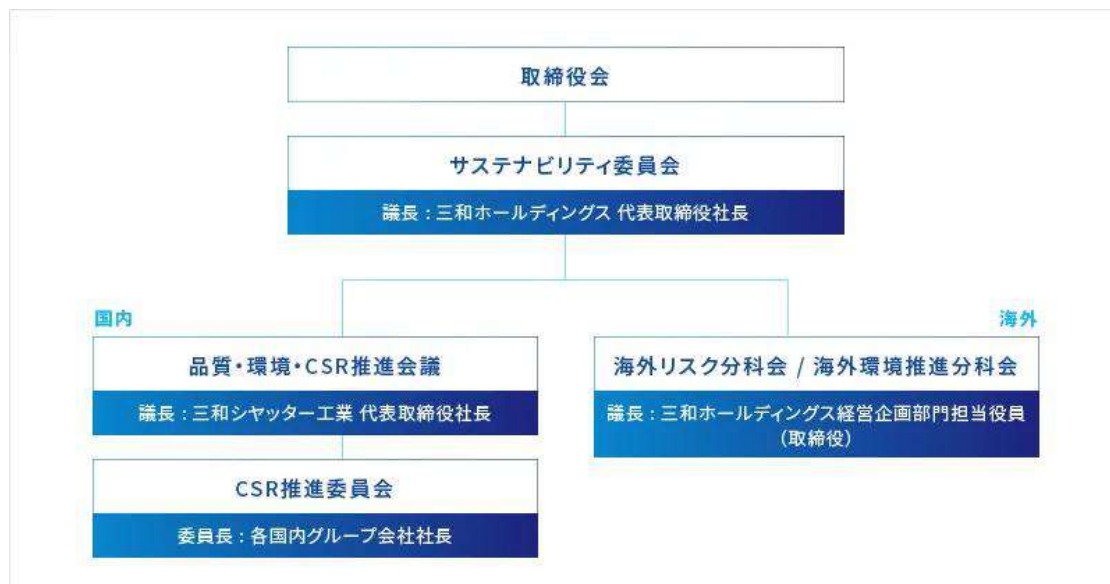
7. 環境関連法規の遵守状況

当社に適用される関連法規（過去に違反等の指摘及び訴訟はありません）		
法規名	遵守事項	遵守状況
特定工場における公害防止組織の整備に関する法律	公害防止統括者、公害防止管理者の選任（騒音・振動）	提出済
工場立地法	生産施設面積、緑地面積、環境施設面積の割合確保	提出済
消防法	危険物貯蔵所の設置・変更許可	提出済
	危険物保管品名、数量の報告	提出済
	防火管理者、危険物保安監督者の選任	提出済
	地下タンクの定期点検	実施
	消防計画の作成	提出済
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物管理票交付状況の報告	提出済
	マニフェストの発行・管理	保管
	特別管理産業廃棄物管理責任者の選任	提出済
	産業廃棄物処理実績の報告	提出済
	委託契約書の締結・保管	保管
浄化槽法	浄化槽の設置・変更許可	提出済
	保守点検、清掃の実施	実施
	水質検査（11条）の実施	実施
騒音規制法	特定施設設置・変更の届出	提出済
振動規制法	特定施設設置・変更の届出	提出済
有機溶剤中毒予防規則	局所排気装置の設置・変更届	提出済
	局所排気装置定期自主検査の実施	実施
	作業環境測定の実施・評価	実施
	有機溶剤等健康診断の実施・報告	実施・提出済
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律	化学物質の年間排出量・移動量報告	提出済
ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法	P C B 保管・処分状況の報告	提出済
	P C B の適正な保管、処理	保管
電気事業法	P C B 使用状況の調査・報告	提出済
じん肺法	粉じんの教育・適切な処置	実施
粉じん障害防止規則	健康診断の実施・報告	実施・提出済
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）	業務用エアコン（4工場のみ）	
	・定期点検	実施
	・簡易点検	実施
自動車リサイクル法	自動車廃棄時のリサイクル委託	実施
家電リサイクル法	特定家庭用機器のリサイクル委託	実施

8. 三和グループの取組

・三和グループの推進体制

CSR 活動の推進に加えて、地球環境保全を含むサステナビリティへの対応強化を目的に、2021年8月、三和ホールディングス代表取締役を議長とする「サステナビリティ委員会」を設置しました。取締役会への報告、国内や海外の各種会議体とも連携を図りながら、環境戦略や施策の推進を図り、グループ全体の環境マネジメントシステムの構築を図っています。



『三和環境の日』の取組み

三和グループとして環境に対する意識付けを図るため、毎年6月10日を『三和環境の日』と定め、今年度で第15回目の実施となります。

「三和グループ環境方針」の実現のために、当グループではこのような継続的な活動を通して環境保全の意識を高めております。



『Feco活 2020』応募用紙	
※社名	
※部署名	
※店名(テナント名)	
写真を貼付けて下さい	コメントを記入(写真の説明)
写真を貼付けて下さい	コメントを記入(写真の説明)
<p>※必要事項を完全記入の上、A4用紙に貼付けてください。(2020/6/17迄)</p> <p>※応募先は「三和ホールディングス」です。応募先として「三和ホールディングス」の名称を記載してください。</p> <p>※応募先は「三和ホールディングス」です。応募先として「三和ホールディングス」の名称を記載してください。</p> <p>※応募先は「三和ホールディングス」です。応募先として「三和ホールディングス」の名称を記載してください。</p>	
<p>※写真のご応募はOK、お名前も1つでもOKです。</p>	